



ヴァイオリン、舞、謡、小鼓で聞く

常陸の国

桜川

散ればぞ波も桜川

流るる花を抄はん

能
×
音
×
画

— 伝統と現代の交響 —

令和7年 **10月25日(土)**

開演：午後2時 開場：午後1時30分

会場 生涯学習センターコスモス

料金 一般 1,000円 高校生以下無料 全席自由

申込方法

申し込み開始日 **9月13日(土) 9:00~**

① 申し込みフォーム

下記二次元コードからお申し込みください

② 窓口販売

生涯学習センター
コスモスにて販売
電話での受付可

TEL
0299-26-9111



- 小美玉市市制施行20周年記念事業 -

主催：コスモスプロジェクト 協力：コスモスサポーターズ



桜川 あらすじ

九州の日向（宮崎県）に住む桜子は母の困窮を助けるため、人商人に自分の身を売り、そのお金と手紙を母へ渡すようにと人商人に託します。手紙を受け取った母は嘆き悲しみ、我が子を探す放浪の旅に出ました。

その三年後、桜子は常陸の国（茨城県）の磯辺寺に弟子入りをしていました。そこでは満開の桜の季節を迎えており、磯辺寺の住職は桜川へ弟子の桜子を迎えて花見にやってきました。折しも、桜川のほitoriには長い旅を経た桜子の母もたどりついており、桜の散る様子を見ては、娘を思い物狂いの様子を見せます。住職が二人を引き合わせると、二人は再開の喜びからうれし涙を流し、共に故郷に帰りました。（世阿弥原作）

プログラム

解説

久田舜一郎

小鼓前奏

久田舜一郎

独鼓「殺生石」

謡 大島衣恵
小鼓 長尾樹

仕舞「敦盛」

大島衣恵

ヴァイオリン独奏

喜多直毅

仕舞「船弁慶」

大島輝久

休息

ヴァイオリン、舞、謡、

小鼓による「桜川」

ヴァイオリン

喜多直毅

小鼓 久田舜一郎

舞 大島衣恵

謡 大島輝久

フィナーレ「清姫変奏曲」

ヴァイオリン

喜多直毅

小鼓 久田舜一郎

ライブペインティング

画 安部田保彦

久田 舜一郎

大倉流小鼓方 重要無形文化財総合指定保持者

1944年名古屋生。日本能楽会会員、大阪能楽養成会講師。大倉流15世宗家、大倉長十郎師に師事。1998年第五回日本伝統文化奨励賞、2007年大阪府知事表彰、2011年兵庫県文化功労表彰、神戸文化活動功労賞受賞。兵庫県文化賞受賞。海外公演にも多数参加。

大島 輝久

シテ方喜多流 重要無形文化財総合指定保持者

1976年福山生。日本能楽会、日本能楽協会会員。祖父・久見、父・政允、塩津哲生に師事。海外公演にも多数参加。これまでに「狸ノ乱」「道成寺」「石橋」「翁」などの大曲を披く。喜多流の中堅能楽師として、東京及び地元の福山を中心に国の内外で活躍している。

喜多 直毅

ヴァイオリン

国立音楽大学卒業後、英国にて作編曲を、アルゼンチンにてタンゴ奏法を学ぶ。現在は即興演奏やオリジナル楽曲を中心とした演奏活動を行っている。タンゴに即興演奏や現代音楽の要素を取り入れた「喜多直毅クアルテット」の音楽は、そのオリジナリティと精神性において高く評価されている。

大島 衣恵

シテ方喜多流

広島県福山市在住。能楽協会会員。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。祖父・久見、父・政允（共に能楽喜多流職分、国指定重要無形文化財保持者）に師事し、2歳で鞍馬天狗の稚児にて初舞台。福山市光南町の喜多流大島能楽堂を中心に国内、海外でも能楽の演能、普及活動に努めている。

安部田保彦

ライブペインティング

1960年生。筑波大学芸術専門学群で洋画を専攻。在学中から大駱駝艦にて踊り手、美術制作、舞台制作、山海塾 WorldTourに大道具として関わる。つくば特設テントでの個展を皮切りに。名古屋・A S Gがらんや、スタジオオダオ、アクアク、茨城県つくば美術館、銀座月光等で展覧会を開催。近年は石岡市香丸資料館にて個展開催。久田氏とのライブペインティングを行っている。

小美玉市生涯学習センター
コスモス
学ぶ楽しむ



〒311-3433

茨城県小美玉市高崎291-3

TEL : 0299-26-9111

<https://cosmos.city.omitama.lg.jp/>

